

令和7年8月定例教育委員会会議録

令和7年8月定例教育委員会は、8月7日（木）大府市役所5階 委員会室1に招集し、次のとおり審議した。

○出席した委員

一番席委員 西村 和子

二番席委員 富田 良平

三番席委員 種村 小百合

四番席委員 浅井 宣亮

五番席委員 近藤 由美子

○議案説明のため出席した事務局職員

主席指導主事、学校教育課長、学校教育課学校総務係長、学校教育課学校総務係主事、
学校教育課学校施設係長、学校教育課放課後係長

○傍聴者

無し

○提案議案

議案第 60号 第53回人権を理解する作品コンクールの後援申請について

61号 ありがとうコンサートの後援申請について

62号 民族歌舞団「荒馬座」公演の後援申請について

63号 愛知万博メモリアル第18回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の後援申請について

64号 映画「夢みる給食」上映会の後援申請について

65号 第37回東海小学生バドミントン選手権大会（個人戦）の後援申請について

66号 オータムフェスティバル知多半島集会の後援申請について

報告事項 1号 小中学校現況報告について

開会時間 午後 1時30分

閉会時間 午後 2時46分

発 言 者	要 旨
教育長	<p>現在の出席人数は5名で定足数に達しておりますので、ただいまから令和7年8月の定例教育委員会を始めさせていただきます。</p> <p>前回の会議録の承認につきましては、先程、教育長室で御承認いただきました。</p> <p>続いて教育長報告です。前回の定例教育委員会が7月7日でしたので、それ以降から本日までまでの活動につきまして概略を御報告させていただきます。</p> <p>まず、学校教育課に関わるイベント関係です。</p> <p>1つ目は、野外活動の現地視察ということで、7月8日に中学校の野外活動が行われる郡上八幡へ、そして7月11日に小学校の野外活動が行われる新城市へ、それぞれ御挨拶と現地の視察を行いました。それぞれの担当の方から色々とお話をうかがい、特に郡上八幡の方は体育館にも冷房が入ったということでした。この間も郡上八幡では気温が40度近いとニュースになっていました。かなり高い気温になるようになったので、体育館の冷房で体を冷やすことで、熱中症予防になるということを中学校の先生も言っていました。また、小学校も無事に活動を終えて帰ってきました。</p> <p>8月1日、全国中学校体育大会、そして東海大会の出場者への激励会を行い、市長はじめ教育委員の皆様にも御出席頂きました。ありがとうございました。</p> <p>8月6日、教育懇談会を行いました。校長会とPTAの代表の方が集まり、市長と議長への要望という形でそれぞれに要望を伝えました。学校の今の校舎の現状や、通学路の危険箇所を3カ所ずつに各学校が絞って提案し、市長からは学校の修繕等に関わるのところには、出来る限り早く出来る位の修繕費を充てながら行っていくという回答を頂いております。</p> <p>次にその他のイベントです。</p> <p>7月13日に防災フェスタが行われました。これは市制55周年を祝うもので、自衛隊と県警の音楽隊による演奏会がありました。</p> <p>次に夏祭りです。7月26日に共長コミュニティと、石ヶ瀬コミュニティの夏祭りがありました。8月2日には、北山コミュニティと横根山自治区、大府商工会の関係、大府コミュニティそして吉田自治区の夏祭りがあり、各所を回らせていただきました。</p> <p>7月29日、図書館子どもまつりの開会式がアローブで行われました。市長が市職員と一緒に演奏会を盛大に行い、好評でした。私も前座でマジックショーをしました。</p> <p>8月2日、おおぶ平和のつどいがアローブにて行われ、平和について語るということで、今年度平和大使に選ばれた高校生と中学生がこの会を進行しながら、講演に来ていただいた防衛関係や各国の軍事を研究されている東大准教授の小泉先生に、ウクライナと今のロシアの関係等、様々な歴史を語りながら戦争について高校生や皆と一緒にディスカッションをしました。</p> <p>また、8月2日には、おおぶ地域クラブとして中学校の部活動の地域展開がいよいよ始まりました。今週の土曜日が2回目ということになります。ひとまず無事にそれぞれの部活がスタート出来たということでした。少しトラブルもありましたが、指導主事が素早く動いて解決したところもありました。</p> <p>8月5日、中学生の平和大使が広島に出発しました。本日帰ってくる予定です。同じく、学校教育課が主催する沖縄派遣の平和大使の方は、20日から22日の3日間の予定です。</p> <p>次に参加した主な会議です。</p> <p>7月9日に知多地方教育事務協議会に、そして8月1日に知多地方教育事務協議会の幹事会に参加しました。</p> <p>7月14日、市の校長会議を、16日には市の教頭会議を行いました。この際に、文科省の中教審の特別委員会の事について少し触れ、そして夏休みや2学期に向けてこどもへの具体的かつ組織的な対応をお願いしました。不登校関係等色々問題が生じますので、その対応のお願いと、あとは交通事故や水難事故、熱中症、心のケア等の依頼をしております。</p> <p>7月14日、市町村教育委員会教育長会議を文科省が主催してオンラインで行われました。</p> <p>7月25日、大府市教育委員会の権限に属する事務の外部評価会議が行われました。評価</p>

発 言 者	要 旨
	<p>者の至学館大学の鈴木先生と星城大学の小島先生に、令和6年度の教育委員会の取組についての評価を頂きました。前向きな評価を頂いております。</p> <p>7月28日、教科書採択に関する臨時教育委員会を行いました。教育委員の皆様ありがとうございました。</p> <p>7月29日、尾張部都市教育長会議が弥富市で行われました。</p> <p>以上が行われたイベント会議等ですが、今月はこの後に、こどもに関わる色んな行事がまだまだ満載でございます。例えば中学生のオーストラリアへの海外派遣が8月14日から21日の7泊8日で行われる予定です。それから小学生の遠野市との都市間交流が8月19日から22日に行われる予定です。</p> <p>また中学校の水泳の授業は今授業として行っていませんので、代替として泳力練習の機会と無料でプールが利用出来るように3回分の無料券を配っています。</p> <p>8月27日には、中学生サミットを行う予定です。また御協力をお願いします。</p> <p>そして9月1日からは、いよいよ小学生の早朝の居場所づくりが始まります。実践の先行事例校として共和西小と石ヶ瀬小を予定しております。</p> <p>以上のことが、この後行われる行事ということになりますので、御承知おきください。</p> <p>報告は以上となります。</p>
教育長	<p>それでは、協議事項に入りたいと思います。</p> <p>議案第60号「第53回人権を理解する作品コンクールの後援申請について」事務局説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>議案第60号「第53回人権を理解する作品コンクールの後援申請について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)</p>
教育長	<p>この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。</p> <p>はい、富田委員をお願いします。</p>
富田委員	<p>趣旨、内容ともに問題無いと思いますので、例年どおり後援して良いと思います。</p>
教育長	<p>その他よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、議案第60号につきましては、御承認いただけるということでよろしいですか。</p>
	<p>(異議なし)</p>
教育長	<p>ありがとうございました。議案第60号は承認いたします。</p> <p>続いて、議案第61号「ありがとうコンサートの後援申請について」事務局説明をお願いします。</p>
学校教育課 学校総務係主事	<p>議案第61号「ありがとうコンサートの後援申請について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)</p>
教育長	<p>この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。</p> <p>はい、富田委員をお願いします。</p>
富田委員	<p>この団体が活動している発表会等は例年後援していると承知しております。内容を見ましても、大府健康フェア等で発表をさせていただいており、大府市とも関わりが深いかなと思います。</p>

発 言 者	要 旨
	ます。今回も趣旨や内容ともに問題は無いと思いますので、後援して良いかなと思います。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。
浅井委員	後援は問題無いかとは思いますが、周知するのに紙媒体で行うと先生の労力がまた増えるのではないかなというのが1点少し心配なのですが、そういうことは結構あるのでしょうか。何か私のイメージだと、最近は紙を配るというよりもいわゆるデジタルというか、そういうもので行うような気がするのですが、今回は紙と限定されているのでしょうか。
教育長	事務局分かればお願いします。
学校教育課 学校総務係主事	こちらの周知について、普段使っている練習場所等に置かせてもらうとは聞いているのですが、学校まで配るかどうかというところが、まだその時点では決まっていなかったので確認ができていません。先程浅井委員がおっしゃっていたとおり、最近は基本的には電子での配信をメインにしている、紙でというのは余程の事情があるという時に限定しているので、もし学校に配りたいですという御相談があった際には、おそらく電子配信の方向でお願いをすることになっていくと思います。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第61号につきましては、御承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第61号は承認いたします。 続いて、議案第62号「民族歌舞団「荒馬座」公演の後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主事	議案第62号「民族歌舞団「荒馬座」公演の後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。 はい、近藤委員お願いします。
近藤委員	分かれば教えていただきたいのですが、資料の広報活動の所に、子ども達に多く参加してもらうことを目指すとあり、そして日程には2025年10月に荒馬座とのワークショップとあるのですが、これは公演に向けてまた子ども達を募集して、何か練習をして公演で一緒にするというものなのか、この子ども達の参加ってどんな感じで参加するのかなというのがちょっと疑問に思いましたので、もしお分かりになれば教えてください。
教育長	事務局どうでしょうかね。少し時間かかりそうですかね。 他にも質問があれば受け付けますが、いかがでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。
浅井委員	この、それいゆ文化交流会というのは出来たばかりで、規約もとてもシンプルなのですが、これはどんな会なのでしょう。何か目的があって、目的というのは当然この日本文化を、芸能を広く伝えたいという、そういう人達が志を合わせて作ったものなのか、もしくはこの

発 言 者	要 旨
	<p>荒馬座のコンサートを成功させたいから作ったものなのか、いまいよく分からないのですが、このそれいゆ文化交流会というものは、どんな活動を今までしていたのでしょうか。他の活動を全くしたことがなくて、これが初めての活動だということ、はっきり言って信頼が出来るか出来ないかというのはよく分からないところですし、こちらが自信を持って後援しましたが、そうしたら後でそんな会だったのっていう可能性もあるので、何か実績なりそういうものや経過とかが分かれば、少し情報を頂きたいなと思いました。とても素晴らしい事だと思うのですが、少し心配な面もあるような気がします。</p>
教育長	<p>いかがでしょうかね。 今2つ質問が出ておりますが、分かるところからで結構ですので事務局お願いします。</p>
学校教育課 学校総務係長	<p>浅井委員からの御質問のそれいゆ文化交流会というところが、他のイベント等を行っているかということですが、インターネット等で調べたところでは、特に他のイベント等を行っているというのはないので、おそらくこの活動をするための団体なのではないかなと見受けられます。</p> <p>もう1つ、ワークショップですが、おそらくイベントをワークショップという名前で位置付けていて、色んなページを見ると、子ども達に体験させたりとかってしているのですが、どの程度そのワークショップとして意味付けをしているかということ、すいません、詳しくは分かりそうにないです。</p>
教育長	<p>そうすると、まだ団体自体も経験値の浅いところで、これまでの実績もちょっとまだ見えない部分があるということですね。荒馬座との関わりもどういった関係かというのは、少し見えてこないかなという、そんな感じですかね。</p>
学校教育課 学校総務係長	<p>この規約自体が今年の1月1日からと書いてありますので、本当にこの団体の活動のために作ったと見受けられます。</p>
教育長	<p>まだ開設して浅い団体ということで、後援出来る対象かということを少し検討が必要かなと思いますが、他の皆さんいかがでしょうか。 はい、富田委員お願いします。</p>
富田委員	<p>この会が出来たばかりで、最初の催しがこの荒馬座の公演ということですから、おそらく、この荒馬座が関東地方を中心に日本の伝統文化を広めるのを目的として行っているのを、ぜひこの中部地区でも広げたいという、そんな狙いを持ってこのそれいゆ文化交流会というのを立ち上げられたのかなというふうに推測をしました。</p> <p>1つ気になったのは、広報活動のところに周辺の保育園から中学校、図書館、子ども連れが多い店舗などにチラシを配布するとあるものですから、おそらく後援が取れたら小・中学校へパンフレットを送ってきて、それを図書館とか教室とかに置いてくださいという、そんな感じなのかなと推測するのですが、その辺りのところは確認されてないですか。</p>
教育長	<p>事務局、もし分かればいかがですか。</p>
学校教育課 学校総務係主事	<p>こちらの団体からチラシ等についてまだ具体的な御相談がないので、実際に御相談があった際には、先ほどの件と同じように多分こちらの内容だと電子配信でといったお願いをすることになるのかなと思います。</p>
教育長	<p>ちょっと微妙な立ち位置だなと感じていますが、チラシ自体もどういった広報をするチラシになるかということも、過去の例がおそらく無いので心配事項ではあります。</p>

発 言 者	要 旨
	<p>他の皆さんいかがでしょうか。 はい、西村委員お願いします。</p>
西村委員	<p>私も皆さんと同じような点が気になったのですが、まず入場料で大人が3,000円、小人が2,000円で、親子で参加だと5,000円かかるわけで、それで例えば公演を見るというのであれば金額は高くないのかなとも思いましたけれども、取りあえず後援団体が大府市が許可の方向でという話なので、今回教育委員会としては見送ってもいいのかなと私は思いました。</p>
教育長	<p>その他よろしいでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。</p>
浅井委員	<p>私も実は西村委員と同意見のような気もするのですが、例えばこの日程のところ、荒馬座とのワークショップと書いてありますが、このワークショップがいわゆる幾らかかるのかというのは書かれてないわけです。それで、私間違ったことを言っているかもしれないのですが、例えば荒馬座で太鼓、民舞教室というのがホームページに書いてあるのですが、これ受講料が1万7千円とか2万5千円というふうになっています。ですから、この辺のところ、実際にこのワークショップというものが、本当にこれを見る限り、何か参加したい人が勝手に参加してくださいみたいな感じがするのですけれども、実際ここで幾らワークショップがかかるのかとか、その辺の情報が全くないので、私も取りあえず今回は初めてなので様子を見て、良さそうだったらまた次回以降申請してくださいということでもいいのではないのかなという気がいたしました。</p>
教育長	<p>他の皆さんいかがでしょうか。皆さんの御意見は一通り大体出尽くしましたかね。 そうすると、今この団体について、まだ不明な部分が幾つかあるということと、今後のスケジュール感の中でも、もしかしたらそういう費用が発生するような事業がワークショップ等に組み込まれているのかもしれないという、ちょっと明確なところが足りないというそんな視点を含めて、今回の申請については承認をしないという方向でよろしいですかね。</p>
教育長	<p>その他よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。</p>
富田委員	<p>愛知県の教育委員会が後援と書いてあるのですが、こちらについて許可しているかどうかというのは分からないですかね。</p>
学校教育課 学校総務係主事	<p>そうですね、ちょっと正確には確認出来ておりませんが、傾向としては割と県の後援はそこまでハードルが高くない部分もありまして、本市とは違って多分文化的な部分も全部教育委員会に包括されていると考えると、許可の方向に動いていてもおかしくはないのかなと思います。</p>
教育長	<p>県の教育委員会はその範囲までが含まれているのでということですね。</p>
富田委員	<p>私もすごく悩むところですけども、日本の伝統文化をこども達に理解してもらい、知ってもらいたいというのは、教育の内容としてもすごく重要な部分だと思っています。ただ、学校現場ではなかなかそういう機会がないものですから、どのように学校でこども達に伝えていくといいのかなというのは、苦勞しているところだと思いますので、こういう日本全国で日本の伝統文化を広める活動をしているところが地元大府市で開催され、大府市は後援しているけれども教育委員会は後援しないとなった時に、後援しない理由が先ほどの内容で大丈夫かなってというのが自分としてはちょっと心配なところです。</p>

発 言 者	要 旨
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、西村委員お願いします。
西村委員	公演の期間が来年の話なので、チラシが今無い状態で皆さんどうかなっていうところや不明な点が多いので、これ再度そのチラシとか明確に詳細が分かってから、もう一度申請をしてくださってということはお出来ないのでしょうかと思いました。
教育長	今の話でいきますと、明確な部分が少し薄い事と、パンフレットでの方向性が少し見えてない事の2点ですね。この日程の中にあるワークショップを含めて、具体的にお金を要することを考えているのかどうかも見えないし、それとパンフレットの中にどういう記載が今後されてくるのか、どういう催しとして行われるのか、ちょっとその辺の具体性に欠けるというところで、審議するまでの時間に間に合うのであれば、再度申請をしていただくのはいかがでしょうかと、いう可能性を残すということですが、いかがでしょうか。
学校教育課長	おそらくですけど、チラシを作成する時点で後援団体名を多分入れられる形になるので、チラシをもって審査するということは難しいと思われます。なので、今の時点でチラシの案が出来ているなら、それを確認させてもらった上で継続審議じゃないですけど、次回の教育委員会で再度そこを踏まえて審査する余裕が先方にあるなら、そうさせてもらうというところですね。チラシの作成が予定だと7月になっているので、それを9月まで待てないということであるならば、今回ここで承認の有無を判定するしかないかなと思います。
教育長	<p>明確な部分が薄いということを含めて、承認しないというふうに動いていくか、それとも大府市が承認するという流れの中で、あらゆる危険性や色んな事は心配ないだろうと判断出来るなら承認するという事だと思えますが、ちょっと不明な部分が幾つかあるというのは現状では心配ですね。</p> <p>他に皆さんどうですかね。もし感じる場所があれば御意見いただければと思います。こちらの広報開始が8月になっていますし、あと気になるのは、このワークショップというのがどういう形で実施しようとしているのかということですね。これに参加するなら別料金が発生するとなると、公演を見るだけというものとは異なる取組にみえるところもありますね。</p>
学校教育課 学校総務係主事	ワークショップについて少し補足ですけれども、こちらの団体のウェブサイトを見てみると、単発のワークショップのお知らせみたいなページがありまして、おそらく似たようなものかなとは思いますが、例えば太鼓のワークショップで単発のもので、参加料が3,000円で、踊りのワークショップだと1,000円という記載がありましたので、今回のワークショップの具体的な内容は分かりませんが、おそらくその位の価格帯の単発のものということかなと思います。
教育長	そうするとこの公演が、このワークショップとの関連性があるのかなのか、例えばもう公演で承認を受けたいならそれでいいと思うのですが、日程の中にわざわざワークショップまで入れているということは、そこへのお誘いもきっとあるのかなとか、色んな予想はされますね。この事業だけではないのかなということも見え隠れする感じはしますね。そうすると、ちょっと違う意味での営業の宣伝も入ってくるという捉え方も出来なくもないということですかね。どうでしょうか。今年度行った様子を確認した上で、来年度判断するという方向で行くか、それともこの時点で判断を進めていくかということだと思いますが、いかがでしょうか。
教育長	その他よろしいでしょうか。

発 言 者	要 旨
	はい、近藤委員お願いします。
近藤委員	もし承認するのであれば、このワークショップというのが無料なのか有料なのかということと、有料なら幾らかかるのかということのをパンフレット内で明確にさせていただいて、もうあとは行かれる方の判断に委ねるとかでも良いのかなと。この趣旨のところに児童生徒が参加出来る事業とあって、何かしらの形で参加してもらうのが有料なのか無料なのかで保護者の捉え方も違うと思うので、パンフレットを作る時に金額を明確にもらう事を先方には確約していただいた上での承認というのものもあるのかなと思いました。
主席指導主事	ちょっと自分の言うことではないのかもしれないですけども、まずこの荒馬座という団体があって、その営業を支えるためにこのそれいゆ文化交流会という組織があって、要は宣伝、これを広く広げていきたいということのを何か感じます。しかも価格帯がやっぱりちょっと高いということもありますし、そのワークショップ等々を広げて結局この劇団というかこの活動を広げていくための1つの手段として、しかも内容が伝統文化とかそういうところで後援を頂けたらっていうような感じのところがあり、どちらかという公的ではなくて私的な劇団を支えているような、そんなイメージもあるような気がするので、これ無理に後援するというよりはどちらかという、一度様子を見させていただくという判断もあるのかなというふうに考えます。
教育長	そうですね、大府市の文化芸術関係は学校教育課とは別でありますので、そちらで大府市が後援するという考え方もありますね。県の場合は県の中に文化事業が入っていますから、県の教育委員会ではそこは広義になっているという解釈もできますね。 では、何となく意見としては、一度後援は見送って様子を見てからという流れでよさそうですね。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	後援するに際して1つ心配だったのは、この予算のところを見るとパンフレットになっていて、どうしてもその広報活動で保育園から中学校、図書館、こども連れが多い店舗などチラシを配布するところがあるものですから、後援した場合に各学校にパンフレットを送ってこれをどこかに置いてくれと言われたら断れないのかなと。先ほど事務局の方は電子を通じて広報活動してくださいとお願いするとのことでしたが、後援するとかなり制約ができちゃうのかなという心配はしております。
教育長	それでは、色んな劇団等もあるので、そういう団体の取組の1つという解釈になりそうですね。皆さんの御意見を集約していくと、こちらの団体の後援については見送る流れということで、また、いいものであれば今後再度後援申請していただくと感じよろしいですね。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第62号につきましては、承認しないということによろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第62号は承認しないことといたします。 続いて、議案第63号「愛知万博メモリアル第18回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の後援申請について」事務局説明をお願いします。

発 言 者	要 旨
学校教育課 学校総務係主事	議案第 63 号「愛知万博メモリアル第 18 回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。
浅井委員	後援に問題無いと思います。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第 63 号につきましては、御承認いただけるということでもよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第 63 号は承認いたします。 続いて、議案第 64 号「映画「夢みる給食」上映会の後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主事	議案第 64 号「映画「夢みる給食」上映会の後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。
浅井委員	<p>1 点だけ確認ですけれども、とても素晴らしいと思いますから全然問題無いと思うのですが、これはオーガニックじゃないと危ないとか、いわゆる危機感を煽るような映画ではないよねというのが少しだけ心配な面があります。この映画が、何か普通のものだと農薬がこんなに付いていて、子ども達の健康に害があるから絶対オーガニックじゃなきゃ駄目だという危機感を煽るようなものであれば、逆に大府市の場合は、自校式の給食でそれこそセンター方式よりも細かい気配りをしているので、大府市の保護者に不安をもたらすような事はしなくてもいいのかなという気もします。ただ、オーガニック給食が悪いことではないと思いますので、いいのかなとも思います。</p> <p>あと、これは全然関係無く単なる個人的な感想なのですが、この夢みる給食を千円払って見に行く、行きたいという大人が何人いるのかなというところがちょっと不安なのですが、他が後援しているのであれば後援しても別にそんなに問題は無いのかなと思いました。</p>
教育長	事務局、何かありますか。
学校教育課 学校総務係長	オーガニックを勧めている団体と色々関わりを持ちますけれども、やっぱりオーガニックが素晴らしい、オーガニックが良いよといった主張と言いますか思いはすごく強い方々なので、悪いとかではないですけれども、浅井委員のおっしゃるとおり、もしかしたらこちらの方がこれだけ良いというような内容はあるかもしれないなど、今お話を聞いて思いました。一方で大府市としても、オーガニックの部分で米ですとか野菜を一部給食に取り入れておりますので、全くこれに関心がない市ではないのかなとも思います。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、近藤委員お願いします。

発 言 者	要 旨
近藤委員	ホームページを見たのですが、オーガニック給食というものの定義が、できるだけ農薬を使わない食材で作られた給食のことを、この映画ではオーガニック給食としているみたいなので、オーガニックだけというような感じではないことが分かりました。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	私も少し調べてみたら、大府市は令和6年11月22日にオーガニックビレッジ宣言を市長が出していて、マスコミにも取り上げられたと思います。おおぶニック米も時々給食に出していて、オーガニックについては市の方も理解をしておりますというような、そういう姿勢で大府市はいますので、こういう内容のものを教育委員会が後援しないという、かえっておかしくなってしまうので、浅井委員が言われるような、その映画の内容も今の話だとそんな心配もなさそうですので、後援してもいいかなと思いました。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、西村委員お願いします。
西村委員	お米とか野菜を作るのは、農薬とか虫とかとの戦いで、本当に農家の皆さんは御苦労があるのだからということをやほりこの映画を通して子ども達が知るというのも、良い食育になるのかなと思いました。確かにオーガニックの1点をちょっと重点的にというのも危惧されるのですが、そういった観点で見れば、後援しても大丈夫なのかなと思いました。
教育長	一通りお伺いしたところ、皆さん議案については御承認の方向のようですが、他特に御意見いいですかね。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第64号につきましては、御承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第64号については承認いたします。 続いて、議案第65号「第37回東海小学生バドミントン選手権大会（個人戦）の後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主事	議案第65号「第37回東海小学生バドミントン選手権大会（個人戦）の後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。 はい、種村委員お願いします。
種村委員	市内の中学生も小学生もバドミントンを一生懸命頑張っているのです、ぜひ後援してあげたいと思います。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第65号につきましては、御承認いただけるということでよろしいですか。

発 言 者	要 旨
	(異議なし)
教育長	<p>ありがとうございました。議案第 65 号は承認いたします。</p> <p>続いて、議案第 66 号「オータムフェスティバル知多半島集会の後援申請について」事務局説明をお願いします。</p>
学校教育課 学校総務係主事	<p>議案第 66 号「オータムフェスティバル知多半島集会の後援申請について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)</p>
教育長	<p>この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。</p> <p>はい、浅井委員をお願いします。</p>
浅井委員	<p>後援は全く問題ないかと思います。ただ 1 点だけ確認ですけれども、入場料に関して私立中学、高校関係者というのは、どういう方のおっしゃるのでしょうか。大人とかというのであればまだ分かるのですが、小人料金 500 円というのがあるということは、例えば、中学生でも私立中学に通っている子はここに行った場合 500 円払わなきゃいけないのか、誰が 500 円払うのかなというところがちょっと曖昧な気がしたので、その点だけもし分かれば確認したいと思いました。ただ、分からなくても後援には問題ないと思います。</p>
教育長	<p>事務局、今の時点ではちょっと分からないですかね。少し調べる時間をとりますね。他に質問等ありますでしょうか。</p> <p>私学父母の会から毎年色々出てくる企画の 1 つということでして、でもこの表記だと私学に通っている人達はお金を払って、そうじゃない人はお金が要らない。私学の人には会員だからお金を払うという解釈ですかね。公立とか関係ない人とその親は払わなくていいと。無料の字が細くて有料の方の字が太いから、どちらが本筋かちょっと分からないですね。もともと、こどもが私学に通っている保護者は 1,000 円払うという解釈に読めますね。料金に関してはそんな感じで読み取れますということですね。</p>
学校教育課 学校総務係主事	<p>おそらくですけれども、出演者に係る部分でこちらの金額がかかるのかなと思います。</p>
教育長	<p>事務局、出演者はつまり何をやる人ということですか。舞台の発表か何かがあるということですか。</p>
学校教育課 学校総務係主事	<p>舞台発表が午後に予定されているので、こちらに出る高校生がおそらくこども料金 500 円の対象の方で、そして市民・父母による発表というところが大人料金の対象の方なのかなと思います。</p>
教育長	<p>そうすると、参観する人は基本無料だけれども、舞台出演する人は費用を払って出るという解釈ですかね。そうすると、本当は出演者幾らと書くとかで、これだとちょっと微妙な表記ですね。</p> <p>ただ今回の審議は後援申請についてというところですので、そちらについて皆さん御意見いかがでしょうか。後援申請に関しては問題無いですか。</p> <p>また料金のことが分かればというところで、今の承認をするかしないかには関係ないという視点として、また情報が分かれば教えてください。</p>
教育長	<p>その他よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、議案第 66 号につきましては、御承認いただけるということでもよろしいですか。</p>

発 言 者	要 旨
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第 66 号は承認いたします。
教育長	協議事項につきましては以上です。続いて報告事項に入ります。
主席指導主事	報告事項 1 号「小中学校現況報告について」報告